



1月の家庭教育月間目標



あとかたづけをしよう！

こん げつ

今月のテーマは、「あとかたづけをしよう！」です。

あと かた づ

後片付けをすると、部屋がきれいになるだけではなく、心もすっきりします。子どもが「片付けをしよう！」とやる気になるためには、ほめることが大切です。「片付けをはじめよう。」と声をかけ、できたら「きれいになったね。」「気持ちがいいね。」とがんばれたことをほめてあげましょう。

ぜひ、子どもと一緒に片付けを楽しんでください。



片付けタイムをつくろう

1日の中で片付けをするタイミングを決めましょう。「ご飯を食べる前の5分間はお片付けをする」というように生活リズムをつくると、ずるずると遊んでしまうことがなくなります。部屋が片付いているとすっきりします。片付けを毎日の習慣にしていきたいですね。

おもちゃは入る分だけにしよう

「おもちゃが一つ増えるときには一つ処分する」「ボックスに入りきるだけにする」といったようなルールを決めましょう。

片付けする場所がなくて困るということがなくなり、さらにボックスも重くなりにくいので、子どもの力でも一人で持ち運びしやすくなります。

3歳ごろまで

3歳ごろまでの子どもは、なぜ片付けをしなければいけないのかを理解できていません。「どうしてできないの!」と、叱るのではなく、「車はここに入れてね。」などと声をかけながら、楽しそうに片付ける姿を子どもに見せてあげてください。「よいドン!」という合図でおもちゃをボックスに戻す競争をするなど、片付けを遊びの一環にするのもおすすめです。

3歳から6歳ごろまで

子どもの年齢が上がるにつれて、できる片付けも増えていきます。そこで、おもちゃのジャンルごとにボックスを用意して収納してみましょう。引き出しを使い、細かいおもちゃを引き出しごとに分けるのもおすすめです。細かく分けて片付けをすることで、使いたいおもちゃを簡単にみつけられるようになりますと伝えましょう。



な ら けん りつきよう いく けんきゅう しょ
奈良県立教育研究所

毎月第3日曜日は、「家庭教育・家庭の日（いきいきサンデー）」です

きょう いく けんきゅう しょ
教育研究所Webサイト家庭教育ページ

